

第1回 IMT FD/DCセミナー

エール大学医学部分子生理学専攻

アソシエートリサーチアシスタント

重松 秀樹 博士

Substrate-specific structural rearrangements of human Dicer

平成25年 5月20日 (月) 16:30-18:00

医学部大学院棟1階セミナー室

DicerはmiRNAの前駆体である二本鎖RNAを切断する機能を有し、RNA干渉 (RNAi) の中心的な役割を担うタンパク質です。重松博士は超低温-位相差電子顕微鏡 (ZPC-cryo-EM) を用いる非染色単粒子解析技術を駆使して pre-siRNA, pre-miRNAとhuman Dicerの複合体の構造を解析し、human Dicerの複合体に依存した動的な構造変化をはじめて明らかとしました。博士の研究成果はNature Structural and Molecular Biology 2013年4月28日号に掲載され、RNAiの詳細な機構解明やRNAi創薬に直結する研究として大きな注目を集めています。本セミナーでは、論文の内容を中心に研究成果をわかりやすく講義して頂きます。

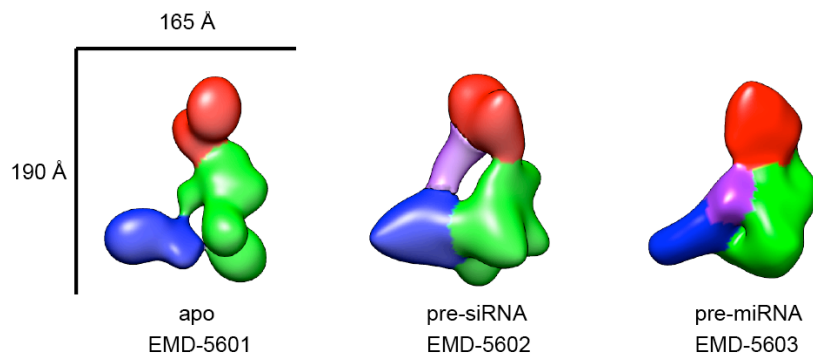


図. Dicerの立体構造

【問い合わせ先：片岡 正典 (内線 8016)】